

## 東部地区コミュニティ施設（仮称）整備事業（案）に対する町民 コメント実施結果について

「東部地区コミュニティ施設（仮称）整備事業」（案）に対して、町民の皆さまから御意見を募集しました結果について、御意見の概要と御意見に対する町の考え方は次のとおりです。

貴重な御意見をお寄せいただき、ありがとうございました。

### 1 町民コメントの実施結果

案件名	東部地区コミュニティ施設（仮称）整備事業（案）
実施期間	令和7年1月30日（木）～2月28日（金）
案の公表方法	1 指定する場所での閲覧又は配布 （役場町民コーナー、町民センター、図書館、 ビ・エール） 2 町ホームページへの掲載
御意見等の提出方法	郵送、ファックス、電子メール、LINE回答フォーム、ご意見箱への投函
結果の公表方法	町ホームページ
御意見等の 提出者数・件数	提出者数：30人 件数：30件 【提出方法内訳】 郵送：0人、ファックス：0人、電子メール：1人、 LINE回答フォーム：16人、ご意見箱：13人

- ※1 御意見については、一部不適切な表現を除いて、原文のまま掲載しております。
- ※2 2ページ目から4ページ目には、この度の町民コメントの中で多くいただいた御意見に対して、内容別に町の考え方を記載しております。
- ※3 5ページ目以降には、一問一答形式で御意見に対する町の考え方を記載しております。（※同一の表現が複数回記載されておりますがご了承願います。）

## 2 多数いただいた御意見に対する町の考え方（内容別）

※この度の町民コメントの中で多くいただいた御意見に対して、内容別に町の考え方を記載しております。

### （1）この事業計画は、何に位置づけられているのか

本事業は、「美瑛町第6次まちづくり総合計画」の基本目標1「ひとに優しい支え合いのまち」等に位置づけられた基本施策に基づく事業として検討を進めてまいりました。

本施設の検討に当たりましては、これまでも自治基本条例の理念に基づき、地域住民説明会やまちづくり委員会において町民の皆さまと意見交換を行いながら、令和6年8月頃に1回目の町民コメントを実施し、この度公表しました計画案を作成してまいりました。

### （2）人口の少ない過疎地域に整備する施設ではない、人口規模に見合っていない、施設機能は良いけど場所（立地）が悪い

本施設は、地区会館や子どもの居場所などの地域内の利用を想定した機能と、加工室や直売所などの本町全域や他町からの利用を想定した機能を併せ持った計画としております。

地域福祉や自治活動、防災等の基本的な役割に加えて、農産物の加工室や直売所を併設することで、施設の運営に充てる自主財源を確保するとともに、交流人口の増加や地域農産物のPR、地域住民のいきがいや活躍の場づくりにつながるものです。

### （3）事業費（イニシャルコスト）が高すぎる

本施設の整備に要する事業費（イニシャルコスト）につきましては、約7億4,600万円（過年度分を含む）と試算しておりますが、国の補助金や特別交付税が措置される起債等の有効な財源の確保によって、令和7年度における町一般財源からの支出予定額を約2,340万円としており、実負担を抑えた事業計画を進めております。

#### (4) 運営経費（ランニングコスト）が見えない

整備後の施設を運営する経費（ランニングコスト）につきましては、建物の環境・省エネ性能を高めた設計とすることで、将来的な光熱水費等を従来の半分以下に抑制する計画としており、今後におきましても、低コストの施設運営に努めてまいります。

#### (5) 将来負担はどうか

将来負担については、大まかな試算を踏まえた中で計画を進めておりますが、施設の利用料金の設定などは令和7年度中に行う予定です。御指摘のとおり、一部不透明な点がありますので、今後におきましても、事業計画の進捗にあわせて情報公開を行いながら適切に進めてまいります。

#### (6) 保育園の機能は不要では

御指摘のとおり、東部地区における保育対象の幼児数は減少傾向でありますので、地域振興の観点からも朗根内へき地保育所の存続に向けた取組を進めつつ、本施設に整備する保育所機能は休止後の活用も考慮した上で、大人の見守りの中で地域の子どもたちが安心して集える居場所としての機能を整備してまいります。

#### (7) 明德小学校の校舎を活用できないか

本施設は、避難所等の機能も含めた中で、地域に点在する施設を再構築し、今後の地域生活を支える「小さな拠点」としての整備を計画するものです。

御指摘のとおり、将来的に明德小学校は休校となる可能性はありますが、同校の校舎は大規模な建物であるため、仮に休校となった場合は民間事業者等による営利目的を含む活用を図ることを検討してまいります。

(8) 施設を作るのではなく、住民が生活しやすくする仕組み（システム）を構築すべき

本事業の検討に当たっては、将来的に地域運営を担う組織となる「東部地区コミュニティセンター運営協議会」を設立し、地域住民が主体となって地域特性に応じた施設の在り方を検討の上、現在の事業計画案を作成してまいりました。

整備後の施設で地域が取り組む事業等につきましても、運営協議会が中心となって「東部地区地域活性化計画」の策定を予定しており、引き続き地域住民と合意形成を図りながら、より良い事業となるよう努めてまいります。

(9) 税金の無駄遣い、必要ない、箱物行政はやめて

本事業は、特定の年齢層や利用者を対象にしていた複数の施設を一つに融合することで、身近な地域の中で世代を超えた交流が図られ、新たな人のつながりが創出されることにより、元気でいきいきとした持続的な地域づくりを進めるため、「美瑛町第6次まちづくり総合計画」の基本目標1「ひとに優しい支え合いのまち」等に位置づけられた基本施策に基づく事業として計画しているものです。

本施設の検討に当たりましては、これまでも自治基本条例の理念に基づき、地域住民説明会やまちづくり委員会、町民コメント等を実施の上でこの度公表しました計画案を作成しており、町議会の予算審査を経て、令和7年度予算をお認めいただいております。

以上

### 3 御意見の概要と御意見に対する考え方（一問一答）

年代	50
ご意見	箱物にならない様
町の考え方	<p>本事業の検討に当たっては、将来的に地域運営を担う組織となる「東部地区コミュニティセンター運営協議会」を設立し、地域住民が主体となって地域特性に応じた施設の在り方を検討の上、現在の事業計画を策定してまいりました。整備後の施設で地域が取り組む事業等につきましても、引き続き地域住民と合意形成を図りながら、より良い事業となるよう努めてまいります。</p>

年代	30
ご意見	<p>保育園としての活用は本当に必要なのか疑問に思う。現状でも2.3名の利用しかなく、今後利用する児童が見込めるのかどうなのでしょう。そこにお金をかけて作るべきなのでしょうか。</p> <p>学童保育は現状でも需要があり、わざわざスクールバスを利用して美瑛小の学童を利用していると聞くので、早く地域に学童の施設ができるといいと思う。</p> <p>長い目で施設を活用する事を考えると、その地区の人だけの為でなく、美瑛町全町民が利用したくなる施設にして欲しい。</p> <p>例えば、保育園、学童だけでなくピエールのように誰でも子どもが遊びに行く事ができる遊具などを用意してもらえたら利用したいです。</p>
町の考え方	<p>御指摘のとおり、東部地区における保育対象の幼児数は減少傾向でありますので、地域振興の観点からも朗根内へき地保育所の存続に向けた取組を進めつつ、本施設に整備する保育所機能は休止後の活用も考慮した上で、大人の見守りの中で地域の子どもたちが安心して集える居場所としての機能を整備してまいります。</p>

年代	60
ご意見	保育所の取り壊し跡コミュニティの場を造ってもらい元住民として感謝。巡回バス。
町の考え方	<p>本事業の検討に当たっては、将来的に地域運営を担う組織となる「東部地区コミュニティセンター運営協議会」を設立し、地域住民が主体となって地域特性に応じた施設の在り方を検討の上、現在の事業計画案を作成してまいりました。</p> <p>整備後の施設で地域が取り組む事業等につきましても、運営協議会が中心となって「東部地区地域活性化計画」の策定を予定しており、引き続き地域住民と合意形成を図りながら、より良い事業となるよう努めてまいります。</p>

年代	30
ご意見	<p>浅学非才平々凡々な身の上のため、施設の必要性が理解できません。今一度、当該施設の必要性を私のような町民全体に向けてご教示いただきたいです。</p>
町の考え方	<p>本事業は、「美瑛町第6次まちづくり総合計画」の基本目標1「ひとに優しい支え合いのまち」等に位置づけられた基本施策に基づく事業として検討を進めてまいりました。</p> <p>東部地区では、過疎や高齢化とともに、既存施設の老朽化や機能不足が懸念される中で、令和4年から地域住民が主体となってアンケート調査やヒアリングなどを行い、地域が抱える課題などを把握し、その課題解決とともに持続的な地域づくりについて話し合いが進められ、その中で、今後の東部地区に必要な施設機能や効果を考え合わせ、自治基本条例に基づく町民参加を求めながら、へき地保育所と小規模多機能施設、地区会館の3機能に農産物の販売・加工機能を加えた、現在の「東部地区コミュニティ施設（仮称）事業」の計画案を作成したものです。</p>

年代	50
ご意見	必要なのでぜひ進めてください
町の考え方	<p>本事業の検討に当たっては、将来的に地域運営を担う組織となる「東部地区コミュニティセンター運営協議会」を設立し、地域住民が主体となって地域特性に応じた施設の在り方を検討の上、現在の事業計画案を作成してまいりました。</p> <p>整備後の施設で地域が取り組む事業等につきましても、運営協議会が中心となって「東部地区地域活性化計画」の策定を予定しており、引き続き地域住民と合意形成を図りながら、より良い事業となるよう努めてまいります。</p>

年代	40
ご意見	<p>税金の無駄遣い。たかだか数十世帯のために整備する必要性を感じない。後の世代への負の遺産になるのが目に見える。</p> <p>老朽化著しいほの香の改修や、町立病院の機能転換に向けた改修、どんぐり保育園の整備等などに公費を使った方がよほど広く町民のためになるのでは？</p> <p>極々一部の町民のために数億の公金を投じる気がしれない。</p>
町の考え方	<p>本施設は、地区会館や子どもの居場所などの地域内の利用を想定した機能と、加工室や直売所などの本町全域や他町からの利用を想定した機能を併せ持った計画としております。</p> <p>地域福祉や自治活動、防災等の基本的な役割に加えて、農産物の加工室や直売所を併設することで、施設の運営に充てる自主財源を確保するとともに、交流人口の増加や地域農産物のPR、地域住民のいきがいや活躍の場づくりにつなげるものです。</p> <p>また、本施設の整備に要する事業費（イニシャルコスト）につきましては、現段階で約7億4,600万円（過年度分を含む）と試算してお</p>

	<p>りますが、国の補助金等の有効な財源の確保によって、令和7年度における町一般財源からの支出予定額を約2,340万円としており、実負担を抑えた事業計画を進めております。</p>
--	---

年代	不明
ご意見	いない
町の考え方	<p>本事業は、特定の年齢層や利用者を対象にしていた複数の施設を一つに融合することで、身近な地域の中で世代を超えた交流が図られ、新たな人のつながりが創出されることにより、元気でいきいきとした持続的な地域づくりを進めるため、「美瑛町第6次まちづくり総合計画」の基本目標1「ひとに優しい支え合いのまち」等に位置づけられた基本施策に基づく事業として計画しているものです。</p>

年代	50
ご意見	<p>箱物行政ですか？</p> <p>7億円(最初は5億でしたが今の物価で上がったのでしょうか)が本当に必要なのか？</p> <p>小中学校の再利用もできていない状況でその様な予算を住民サービスに？</p> <p>観光宿泊税など今後の税収を考えている状況で矛盾を感じます。またランニングコストも考えておらず誰が責任を取るのでしょうか？</p> <p>人口も減少して行く今後を考えるとコストパフォーマンスも理解できません。即時白紙撤回を希望します。くだらない箱物作るなら街中にゴミ箱作る方が先だと思います。地域住民に対しては良いでしょうけど他町民に対してのメリットも説明出来ていない。またモデルケースとしてというのであれば何が成功で何が失敗なのか効果測定できるのか？担当が変わればできないのは明白ですね。</p>



	<p>現状で町民に今一番必要なサービスは何か？また行政が考える今後美瑛町町民全体の未来を一番に考えたサービスは何か？という、議論が最初にあって然り。各課毎に考えるのではなく一部町民の意見ではなく。本当に未来を見据えた予算案、行政サービスの再構築を希望します。</p>
町の考え方	<p>本事業は、「美瑛町第6次まちづくり総合計画」の基本目標1「ひとに優しい支え合いのまち」等に位置づけられた基本施策に基づく事業として検討を進めてまいりました。</p> <p>本施設は、地区会館や子どもの居場所などの地域内の利用を想定した機能と、加工室や直売所などの本町全域や他町からの利用を想定した機能を併せ持った計画としております。</p> <p>地域福祉や自治活動、防災等の基本的な役割に加えて、農産物の加工室や直売所を併設することで、施設の運営に充てる自主財源を確保するとともに、交流人口の増加や地域農産物のPR、地域住民のいきがいや活躍の場づくりにつなげるものです。</p> <p>本施設の整備に要する事業費（イニシャルコスト）については、約7億4,600万円（過年度分を含む）と試算しておりますが、国の補助金等の有効な財源の確保によって、令和7年度における町一般財源からの支出予定額を約2,340万円としており、実負担の少ない事業計画を進めております。</p> <p>また、整備後の施設を運営する経費（ランニングコスト）につきましても、建物の環境・省エネ性能を高めた設計とすることで、将来的な光熱水費等を従来の半分以下に抑制する計画としており、今後におきましても低コストの施設整備、施設運営に努めてまいります。</p>

年代	60
ご意見	住民が納得出来る様な施設整備を、行なって欲しいので、意志の疎通を行ないながら、行なって欲しい！
町の考え方	本事業の検討に当たっては、将来的に地域運営を担う組織となる「東部地区コミュニティセンター運営協議会」を設立し、地域住民が主体となって地域特性に応じた施設の在り方を検討の上、現在の事業計画を作

	<p>成してまいりました。</p> <p>整備後の施設で地域が取り組む事業等につきましても、引き続き地域住民と合意形成を図りながら、より良い事業となるよう努めてまいります。</p>
--	--

年代	60
ご意見	<p>気軽に利用出来て、心の交流が出来ればいいと思います。耳の聞こえない方にも気軽に利用できるように、連絡先は電話だけでなく、メール等扱って欲しいです。</p>
町の考え方	<p>障がいの特性に応じた多様な意思疎通の手段が選択できるような施設の在り方を検討しながら、誰もが自分らしく安心して暮らすことのできる地域共生社会の実現を目指してまいります。</p>

年代	50
ご意見	<p>この施設はもう決定事項なののでしょうか？7億もする事業なのに町民にアンケートなどはとったのでしょうか？どう考えてもこれから子供も人口も減るのに東部地区にあんな立派な大きな施設ありますか？もしああいふ施設が必要なら近くにある廃校になった明德小を改修して素敵な施設を作ったらいいと思います。全国には廃校を活用して見事に蘇ったところが沢山あります。その方が喜ばれると思うし嬉しい。またせっかくの自然あふれる地区なのでキャンプ場などを併設し、町民以外の方も使える施設にしたらい。そうしないと長くもたないだろうし、無用の長物になる。</p> <p>こういう施設を作ることは悪くないことですが、ムダが多過ぎなのでは？町は、たいした働きもしない地域おこし協力隊員に意見を聞き、流行るようなアイデアを出してもらえばいいのでは？そういうののプロなんでしょう？</p>

町の考え方	<p>本施設の検討に当たりましては、これまでも自治基本条例の理念に基づき、地域住民説明会やまちづくり委員会において町民の皆さまと意見交換を行いながら、この度公表しました計画案を作成してまいりました。</p> <p>また、令和6年8月頃に1回目の町民コメントを実施し、事業計画案の御意見等をいただくとともに、町議会へ事業の必要性等を説明の上、令和7年度予算をお認めいただいております。</p> <p>本施設は、避難所等の機能も含めた中で、地域に点在する施設を再構築し、今後の地域生活を支える「小さな拠点」としての整備を計画するものです。御指摘のとおり、将来的に明德小学校は休校となる可能性があります。同校の校舎は大規模な建物であるため、仮に休校となった場合は民間事業者等による営利目的を含む活用を図ることを検討してまいります。</p> <p>また、本施設は、地区会館や子どもの居場所などの地域内の利用を想定した機能と、加工室や直売所などの本町全域や他町からの利用を想定した機能を併せ持った計画としており、地域福祉や自治活動、防災等の基本的な役割に加えて、農産物の加工室や直売所を併設することで、施設の運営に充てる自主財源を確保するとともに、交流人口の増加や地域農産物のPR、地域住民のいきがいや活躍の場づくりにつなげるものです。</p>
-------	---

年代	40
ご意見	<p>施設整備事業に伴う地元の方との協議や、町民への情報公開・提供の面で、町職員の方の取り組みはとても誠実であったと感じました。ただ、公共施設の建設を検討する時に住民の希望や意見に将来負担やランニングコストの想定が伴っているかは疑問が残るところがあると思います。</p> <p>例えば、食品加工施設の管理は誰にどのくらいのコストで委託するのか、カフェ部分はどのように活用されていく想定ができるのか、保育機能は保育士が常勤するに足る児童数を鑑みたものなのか、です。</p> <p>町行政には事業予算や将来負担の面で町民に対してわかりやすい情報開示と、その情報を基盤とした町民との意見交換を期待しています。</p>

町の考え方	<p>本施設の検討に当たりましては、これまでも自治基本条例の理念に基づき、地域住民説明会やまちづくり委員会において町民の皆さまと意見交換を行いながら、この度公表しました計画案を作成してまいりました。</p> <p>本施設の整備に要する事業費（イニシャルコスト）については、約7億4,600万円（過年度分を含む）と試算しておりますが、国の補助金等の有効な財源の確保によって、令和7年度における町一般財源からの支出予定額を約2,340万円としており、実負担の少ない事業計画を進めております。整備後の施設を運営する経費（ランニングコスト）につきましても、建物の環境・省エネ性能を高めた設計とすることで、将来的な光熱水費等を従来の半分以下に抑制する計画としており、今後におきましても低コストの施設整備、施設運営に努めてまいります。</p> <p>将来負担については、大まかな試算を踏まえた中で計画は進めておりますが、施設の利用料金の設定などについては令和7年度中に行う予定であり、御指摘のとおり、一部不透明な点がございますので、今後におきましても、事業計画の進捗にあわせて情報公開を行いながら、適切な時期に町民参加を求めてまいります。</p>
-------	---

年代	50
ご意見	<p>保育所と高齢者施設の融合する発想は、とても良いと思います。</p> <p>しかし、人口の少ないへき地に7億もの大金をかけて建築する必要性があるのか？と、疑問です。</p> <p>ましてや、へき地には、子供が極めて少ないかと思えます。施設ができれば、子供が増えるとは思えません。</p> <p>今ある施設の中で、交流を増やす利用をしたり、介護職員の手当を増やし、働き手を増やすなど、さらなる高齢化社会へ向けての対応を検討していただきたいです。</p>
町の考え方	<p>御指摘のとおり、東部地区における保育対象の幼児数は減少傾向でありますので、地域振興の観点からも朗根内へき地保育所の存続に向けた取組を進めつつ、本施設に整備する保育所機能は休止後の活用も考慮した上で、大人の見守りの中で地域の子どもたちが安心して集える居場所としての機能を検討してまいります。</p>

年代	不明
ご意見	<p>必要が無いと思う</p> <p>明德小の校舎を活用すべきです</p> <p>大家族も転出してしまうのに保育所も今後の明德小のあり方を考えるべきである</p>
町の考え方	<p>本施設は、避難所等の機能も含めた中で、地域に点在する施設を再構築し、今後の地域生活を支える「小さな拠点」としての整備を計画するものです。御指摘のとおり、将来的に明德小学校は休校となる可能性はありますが、同校の校舎は大規模な建物であるため、仮に休校となった場合は民間事業者等による営利目的を含む活用を図ることを検討してまいります。</p>

年代	40
ご意見	<p>その地区の事はわかりませんが、閉校になったもしくは閉校予定の学校などの施設を利用する事は出来ないのでしょうか。新規で約7億円という巨額の税金を未来の無い可能性のある過疎地域に投資する意味はあるのでしょうか。</p> <p>そこには何の利権も既得権益も付度も存在しないのでしょうか。</p> <p>もう一度白紙から考え直して見てください。オーバーツーリズム問題で大変な時に新規で箱物は意味がわかりません。</p>
町の考え方	<p>本施設は、避難所等の機能も含めた中で、地域に点在する施設を再構築し、今後の地域生活を支える「小さな拠点」としての整備を計画するものです。御指摘のとおり、将来的に明德小学校は休校となる可能性はありますが、同校の校舎は大規模な建物であるため、仮に休校となった場合は民間事業者等による営利目的を含む活用を図ることを検討してまいります。</p> <p>本施設の整備に要する事業費（イニシャルコスト）については、約7億4,600万円（過年度分を含む）と試算しておりますが、国の補助</p>

	<p>金等の有効な財源の確保によって、令和7年度における町一般財源からの支出予定額を約2,340万円としており、実負担の少ない事業計画を進めております。</p> <p>また、整備後の施設を運営する経費（ランニングコスト）につきましても、建物の環境・省エネ性能を高めた設計とすることで、将来的な光熱水費等を従来のおおひ以下に抑制する計画としており、今後におきましても低コストの施設整備、施設運営に努めてまいります。</p>
--	--

年代	40
ご意見	郵便局は必要です。お金を出し入れ出来れば、旭川まで近いので生活出来ます。
町の考え方	本施設の計画予定地の付近には朗根内郵便局が設置されており、地域住民の生活において、引き続き重要な役割を担っていただけるものと考えております。

年代	70
ご意見	<p>この施設は、複合的な機能と収益事業を兼ね備えた新しい形の公共施設として、初期段階で綿密に運営方法を計画し、長期にわたり改善を続けながら維持管理していくものだと考えています。つぎの3点についての考えを伺います。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. コミュニティセンターに集まる子育て支援、高齢者福祉、地域活動に関わる法人・組織・団体は、既に町から何らかの委託料や補助金、助成金を受けています。新たに設定される指定管理料や委託料が二重取りになる心配がありますが、この点についてどのように考えていますか？</li> <li>2. 公共施設が外郭団体や民間の指定管理になると、町民から見て経理がブラックボックスとなり、指定管理料が適正かどうか評価できません。例えば道の駅のように収益が上がっても、ある農産物加工場のよ</li> </ol>

	<p>うに稼働の実態が見えなくても、同じ管理料を払い続けています。今後、指定管理料の算定理由を町民に明らかにすべきだと思いますが、いかがでしょうか？</p> <p>3. この施設は複合的な機能と収益事業を持つ新しい形の公共施設であり、他の地区への水平展開も考えられるため、町民の関心も高いです。そのため、社会福祉協議会のように経営計画や決算内容を町民に広く公表することが望ましいと考えますが、どうでしょうか？</p>
町の考え方	<p>御指摘のとおり、一部の高齢者福祉活動や地域活動に関しては、町からの補助金や交付金が支出されておりますので、指定管理料等と重複しないよう、指定管理者と締結予定の管理協定等において、対象となる事業や経費の範囲を明確にした上で、関係者間による情報共有を図りながら、適正な運営に努めてまいります。</p> <p>現在の本町における指定管理者制度の運用において、指定管理料の算定根拠は公表しておりませんが、その算定に当たっては、施設運営に必要な人件費、光熱水費等の経費を分析し、過去の実績や市場価格の動向、類似施設の運営コスト等を参考にしながら、引き続き合理的な根拠に基づいた適正な運営に努めてまいります。</p> <p>本施設の運営につきましては、指定管理者制度を活用し、地域住民が主体の「東部地区コミュニティセンター運営協議会」へ管理運営を委託する予定です。これにより、地域住民が公共施設の運営状況を把握しやすくなり、さらに運営に関する情報公開が進むことで、住民参加型の取組が促進されることを期待しております。</p> <p>また、本施設において地域が取り組む事業等は、「東部地区コミュニティセンター運営協議会」が中心となって「東部地区地域活性化計画」を策定し、計画的に実施していく予定でありますので、同協議会と合意形成を図りながら、本町の新しい地域組織の取組について、情報公開を検討してまいります。</p>

年代	不明
ご意見	<p>東部地区に施設を整備されるのは、利用者美瑛町民のためにも、より多くの人に利用してもらうには、場所、位置に問題があり、建設費、税金をこのように使用されるのは多くの町民の意見を聞き、子どもたちや町民の多くの人のために建設は中止してほしいと要望します。よろしくお祈いします。</p>
町の考え方	<p>本施設の検討に当たりましては、これまでも自治基本条例の理念に基づき、地域住民説明会やまちづくり委員会において町民の皆さまと意見交換を行いながら、令和6年8月頃に1回目の町民コメントを実施し、この度公表しました計画案を作成してまいりました。</p> <p>今後におきましても、事業計画の進捗にあわせて情報公開を行いながら適切に進めてまいります。</p>

年代	不明
ご意見	<p>もう予算の議会提出がされているようなので、形だけのパブリックコメント募集かと思いますがまちづくりの方向性がみえません。この人口減の時代にこの小規模の地区にコミュニティ施設の機能だけで1人当たり・一世帯あたり何百万の費用をかけるのでしょうか？一世帯8百万以上・1人当たり340万をかけてどれだけ活用されるのでしょうか？このあとの維持費もかかるのに・・・</p> <p>学校の空き教室活用に補修費をかけるとか（将来統廃合された後も地域の人々の心のよりどころにもなるし）もう少し方法はなかったのでしょうか？</p> <p>人口減の時代に広大な土地の美瑛町で地区ごとに完結する行政機能を目指すのか？コンパクトシティ化を目指すのかまちのづくりのありかたを明確にすべきだと思います。</p> <p>高齢者等の負担を考慮して前者を目指すなら、今回の建物に地区担当職員も配備して住民の行政ニーズにこたえていくべきだと思いますがそんな理念は感じません。</p>



	<p>保育機能に関しては現役世代の親が本当に小規模保育を望んでいるのか、子供の社会性の発達面から不安を感じて市街地や旭川の保育所・幼稚園機能を利用している方もいたと思います。移動が負担ということで1～2世帯が繁忙期に使うだけなら保育ママの派遣や託児機能の確保を考えたほうが合理的ではないでしょうか？</p> <p>この膨大な予算をかけて、各機関が寄せ集めで同じ屋根の下に集まるということの意味がわかりません。</p> <p>大きな建物にして使わないスペースの冷暖房費もかかるのなら（結露の問題もあり同じ温度に保たないと建物の痛みが早い）小規模で目的別に立てて駐車場だけ共有する方がランニングコストは安いのではないのでしょうか。（個人的には学校活用が望ましい）</p> <p>今住んでいる方の不便さ改善・快適さの追求を否定するものではありませんが5年先の人口構造を考えただけでも（子供の数、高齢者数）もう少し合理的なお金の使い方があるのではないのでしょうか。（移動手段の代替えとか）</p> <p>間に合わないかもしれませんが建物の再考か使い方と人件費の確保を明確にしてからの着工を希望します。</p>
町の考え方	<p>本施設の検討に当たりましては、これまでも自治基本条例の理念に基づき、地域住民説明会やまちづくり委員会において町民の皆さまと意見交換を行いながら、この度公表しました計画案を作成してまいりました。</p> <p>また、令和6年8月頃に1回目の町民コメントを実施し、事業計画案の御意見等をいただくとともに、町議会へ事業の必要性等を説明の上、令和7年度予算をお認めいただいております。</p> <p>本施設の整備に要する事業費（イニシャルコスト）については、約7億4,600万円（過年度分を含む）と試算しておりますが、国の補助金等の有効な財源の確保によって、令和7年度における町一般財源からの支出予定額を約2,340万円としており、実負担の少ない事業計画を進めております。整備後の施設を運営する経費（ランニングコスト）につきましても、建物の環境・省エネ性能を高めた設計とすることで、将来的な光熱水費等を従来の半分以下に抑制する計画としており、今後におきましても低コストの施設整備、施設運営に努めてまいります。</p> <p>本施設は、避難所等の機能も含めた中で、地域に点在する施設を再構築し、今後の地域生活を支える「小さな拠点」としての整備を計画する</p>

	<p>ものです。御指摘のとおり、将来的に明德小学校は休校となる可能性はありますが、同校の校舎は大規模な建物であるため、仮に休校となった場合は民間事業者等による営利目的を含む活用を図ることを検討してまいります。</p> <p>また、整備後の施設で地域が取り組む事業等につきましても、運営協議会が中心となって「東部地区地域活性化計画」の策定を予定しており、引き続き地域住民と合意形成を図りながら、より良い事業となるよう努めてまいります。</p>
--	--

年代	不明
ご意見	<p>町長選挙のときのリーフレットには「地域ワンストップ拠点設置」とありましたが、この東部がそうなのですか？</p> <p>ただ一方で基本政策の2で「財政の規律を保ちながら、将来につながる新しい投資を積極的に行います」ともありました。</p> <p>7億超の投資で財政の規律を保てるのでしょうか？</p> <p>また、将来につながる投資とは思えません。</p> <p>北海道新聞では「幼児から高齢者まで幅広い世代の交流を担う」とありましたが、箱を用意して交流を進めるのではなく知恵を絞って箱が無い状態での交流推進は出来ないのでしょうか。</p> <p>いろいろな意見があらうかと思いますが、今後発生する維持費なども考えると「負の遺産」になると思いますので、整備計画はストップし、再検討していただきたいです。</p>
町の考え方	<p>本施設の整備に要する事業費（イニシャルコスト）については、約7億4,600万円（過年度分を含む）と試算しておりますが、国の補助金等の有効な財源の確保によって、令和7年度における町一般財源からの支出予定額を約2,340万円としており、実負担の少ない事業計画を進めております。</p> <p>また、整備後の施設を運営する経費（ランニングコスト）につきましても、建物の環境・省エネ性能を高めた設計とすることで、将来的な光熱水費等を従来の半分以下に抑制する計画としており、今後におきましても低コストの施設整備、施設運営に努めてまいります。</p>

	<p>整備後の施設で地域が取り組む事業等につきましても、運営協議会が中心となって「東部地区地域活性化計画」の策定を予定しており、引き続き地域住民と合意形成を図りながら、より良い事業となるよう努めてまいります。</p>
--	--

年代	50
ご意見	町立病院に金かける！
町の考え方	<p>本事業は、特定の年齢層や利用者を対象にしていた複数の施設を一つに融合することで、身近な地域の中で世代を超えた交流が図られ、新たな人のつながりが創出されることにより、元気でいきいきとした持続的な地域づくりを進めるため、「美瑛町第6次まちづくり総合計画」の基本目標1「ひとに優しい支え合いのまち」等に位置づけられた基本施策に基づく事業として計画しているものです。</p> <p>本施設の検討に当たりましては、これまでも自治基本条例の理念に基づき、地域住民説明会やまちづくり委員会において町民の皆さまと意見交換を行いながら、この度公表しました計画案を作成しております。</p>

年代	40
ご意見	<p>無駄です。 枯れ木に水を与えるが如く愚かな行為です。 (※以下、不適切な表現のため削除しております)</p>
町の考え方	<p>本事業は、特定の年齢層や利用者を対象にしていた複数の施設を一つに融合することで、身近な地域の中で世代を超えた交流が図られ、新たな人のつながりが創出されることにより、元気でいきいきとした持続的な地域づくりを進めるため、「美瑛町第6次まちづくり総合計画」の基本目標1「ひとに優しい支え合いのまち」等に位置づけられた基本施策に</p>

	<p>基づく事業として計画しているものです。</p> <p>本施設の検討に当たりましては、これまでも自治基本条例の理念に基づき、地域住民説明会やまちづくり委員会において町民の皆さまと意見交換を行いながら、この度公表しました計画案を作成しております。</p>
--	--

年代	不明
ご意見	<p>こんなふざけた税金のつかい方をするなら希望はない (※以下、不適切な表現のため削除しております)</p>
町の考え方	<p>本事業は、特定の年齢層や利用者を対象にしていた複数の施設を一つに融合することで、身近な地域の中で世代を超えた交流が図られ、新たな人のつながりが創出されることにより、元気でいきいきとした持続的な地域づくりを進めるため、「美瑛町第6次まちづくり総合計画」の基本目標1「ひとに優しい支え合いのまち」等に位置づけられた基本施策に基づき、地域住民説明会やまちづくり委員会において町民の皆さまと意見交換を行いながら、この度公表しました計画案を作成しております。</p>

年代	不明
ご意見	<p>施設自体の計画は良いと思いますが、場所が悪すぎる。</p> <p>その地域以外の住民はわざわざそこまで出向かない⇒利用者はとても限定されると思う。</p> <p>7億円をわずかな人数の人のために使う金額ではないと思う</p> <p>もっと限りある税金を有効に使ってほしい</p>
町の考え方	<p>本施設の整備に要する事業費（イニシャルコスト）については、約7億4,600万円（過年度分を含む）と試算しておりますが、国の補助金等の有効な財源の確保によって、令和7年度における町一般財源からの支出予定額を約2,340万円としており、実負担の少ない事業計画</p>

	<p>を進めております。</p> <p>また、整備後の施設を運営する経費（ランニングコスト）につきましても、建物の環境・省エネ性能を高めた設計とすることで、将来的な光熱水費等を従来の半分以下に抑制する計画としており、今後におきましても低コストの施設整備、施設運営に努めてまいります。</p> <p>本施設は、地区会館や子どもの居場所などの地域内の利用を想定した機能と、加工室や直売所などの本町全域や他町からの利用を想定した機能を併せ持った計画としております。</p> <p>地域福祉や自治活動、防災等の基本的な役割に加えて、農産物の加工室や直売所を併設することで、施設の運営に充てる自主財源を確保するとともに、交流人口の増加や地域農産物のPR、地域住民のいきがいや活躍の場づくりにつなげるものです。</p>
--	---

年代	40
ご意見	<p>なぜろうねない？</p> <p>サステイナビリティとは、、、？</p>
町の考え方	<p>本施設は、避難所等の機能も含めた中で、地域に点在する施設を再構築し、今後の地域生活を支える「小さな拠点」としての整備を計画するものであり、地区会館や子どもの居場所などの地域内の利用を想定した機能と、加工室や直売所などの本町全域や他町からの利用を想定した機能を併せ持った計画としております。</p> <p>地域福祉や自治活動、防災等の基本的な役割に加えて、農産物の加工室や直売所を併設することで、施設の運営に充てる自主財源を確保するとともに、交流人口の増加や地域農産物のPR、地域住民のいきがいや活躍の場づくりにつなげるものです。</p>

年代	不明
ご意見	5年先、10年先を考えたときに高いお金をかけてまで建てる必要あるのかと。 反対です
町の考え方	<p>本施設の整備に要する事業費（イニシャルコスト）については、約7億4,600万円（過年度分を含む）と試算しておりますが、国の補助金等の有効な財源の確保によって、令和7年度における町一般財源からの支出予定額を約2,340万円としており、実負担の少ない事業計画を進めております。</p> <p>また、整備後の施設を運営する経費（ランニングコスト）につきましても、建物の環境・省エネ性能を高めた設計とすることで、将来的な光熱水費等を従来のおおひたりに抑制する計画としており、今後におきましても低コストの施設整備、施設運営に努めてまいります。</p>

年代	30
ご意見	全く必要ない。 税金をドブに捨てるようなものだ。
町の考え方	<p>本事業は、特定の年齢層や利用者を対象にしていた複数の施設を一つに融合することで、身近な地域の中で世代を超えた交流が図られ、新たな人のつながりが創出されることにより、元気でいきいきとした持続的な地域づくりを進めるため、「美瑛町第6次まちづくり総合計画」の基本目標1「ひとに優しい支え合いのまち」等に位置づけられた基本施策に基づく事業として計画しているものです。</p> <p>本施設の検討に当たっては、これまでも自治基本条例の理念に基づき、地域住民説明会やまちづくり委員会において町民の皆さまと意見交換を行いながら、この度公表しました計画案を作成しております。</p>

年代	60
ご意見	朗根内に町長が懇意にしている人がいるのでしょうか。 美馬牛には何もなし。うらやましいです。
町の考え方	<p>東部地区では、過疎や高齢化とともに、既存施設の老朽化や機能不足が懸念される中で、令和4年から地域住民が主体となってアンケート調査やヒアリングなどを行い、地域が抱える課題などを把握し、その課題解決とともに持続的な地域づくりについて話し合いが進められ、その中で、今後の東部地区に必要な施設機能や効果を考え合わせ、自治基本条例に基づく町民参加を求めながら、へき地保育所と小規模多機能施設、地区会館の3機能に農産物の販売・加工機能を加えた、現在の「東部地区コミュニティ施設（仮称）事業」の計画案を作成したものです。</p> <p>本施設の計画は、地域で暮らす住民が中心となって、地域を支える多様な活動を行うための拠点づくりを目指すものであり、本施設の在り方は、本町の将来的なコミュニティ活動に関する新たなモデルとして、その他の地域におきましても、地域の特性に応じながら展開できるよう取組を進めてまいります。</p>

年代	30
ご意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>・運営コストは、集約前と後で美瑛町の負担が増える、減る、現状維持、これらがこの資料ではわかりません。美瑛町の負担が増えないような運営を心掛けてください。</li> <li>・美沢へき地保育所は建替後3、4年で休園になったと記憶しています。東部地区の人口推計上では園児の確保は大丈夫ですか。</li> <li>・総事業費のうち、美瑛町の実質的な負担は何割くらいになりますか。パブリックコメント後でも構わないので、ホームページに記述を追加してください。</li> <li>・発電機を常備してください。</li> <li>・人口減少により地方交付税交付金（？）が減少していくかもしれない中、美瑛町全体で今の施設数を維持していくのは非常に難しいと思います。現に、パークゴルフ場や保養センターの閉鎖の話が持ち上がっ</li> </ul>

	<p>たり、ふれあい運動広場の廃れっぷりやスポーツセンターのトレーニングマシンの中が埃だらけで部品がころがっている、故障中の紙を貼ったエアロバイクが4、5年前から置きっぱなしの様子を見るにつけ、現状でも公共施設の維持管理が満足にできていないと感じています。</p>
<p>町の 考 え 方</p>	<p>将来負担については、大まかな試算を踏まえた中で計画は進めておりますが、施設の利用料金の設定などについては令和7年度中に行う予定であり、御指摘のとおり、一部不透明な点がございまして、今後におきましても、事業計画の進捗にあわせて情報公開を行いながら適切に進めてまいります。</p> <p>御指摘のとおり、東部地区における保育対象の幼児数は減少傾向でありますので、地域振興の観点からも朗根内へき地保育所の存続に向けた取組を進めつつ、本施設に整備する保育所機能は休止後の活用も考慮した上で、大人の見守りの中で地域の子どもたちが安心して集える居場所としての機能を整備してまいります。</p> <p>本施設の整備に要する事業費（イニシャルコスト）については、約7億4,600万円（過年度分を含む）と試算しておりますが、国の補助金等の有効な財源の確保によって、令和7年度における町一般財源からの支出予定額を約2,340万円としており、実負担の少ない事業計画を進めております。</p> <p>本施設は、将来的に本地域の避難所としての機能を有することとなりますので、大規模停電等に備えて非常用発電機を整備する計画です。</p> <p>公共施設の適正配置につきましては、施設の役割を鑑みた施設統合の可能性の検討や将来的な見通しに基づく事業計画の策定など、コスト削減のみにとらわれることなく、地域の皆さまとの協議も踏まえながら検討を進め、計画性を持った公共施設マネジメントに努めてまいります。</p>



年代	不明
ご意見	<p>申し訳ないですが本当に必要ないと思います。</p> <p>箱ばかり作る前にスモールスタートさせてから本当に必要か判断すべきです。コミュニティを形成したいのなら、必要なものは箱ではなくそこにいる人の考えや気持ち、システムです。</p>
町の考え方	<p>本事業の検討に当たっては、将来的に地域運営を担う組織となる「東部地区コミュニティセンター運営協議会」を設立し、地域住民が主体となって地域特性に応じた施設の在り方を検討の上、現在の事業計画案を作成してまいりました。</p> <p>整備後の施設で地域が取り組む事業等につきましても、運営協議会が中心となって「東部地区地域活性化計画」の策定を予定しており、引き続き地域住民と合意形成を図りながら、より良い事業となるよう努めてまいります。</p>